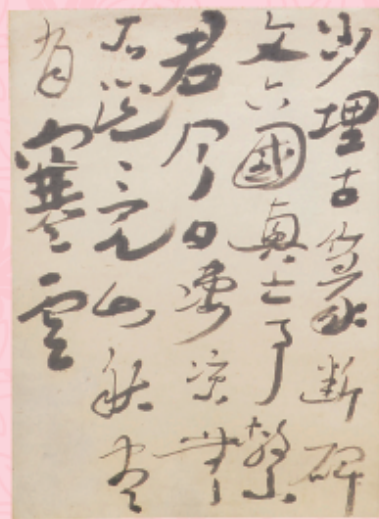


# 花ひらく佐伯の文人文化

## — 先哲と書画 —

佐伯藩では江戸時代中期以降、藩校四教堂や佐伯文庫が設けられるなど、学問と文芸が大いに栄えました。その担い手であった藩主・学者・文人ら「先哲」の活躍は、その後の佐伯の文化に大きな足跡を残しています。

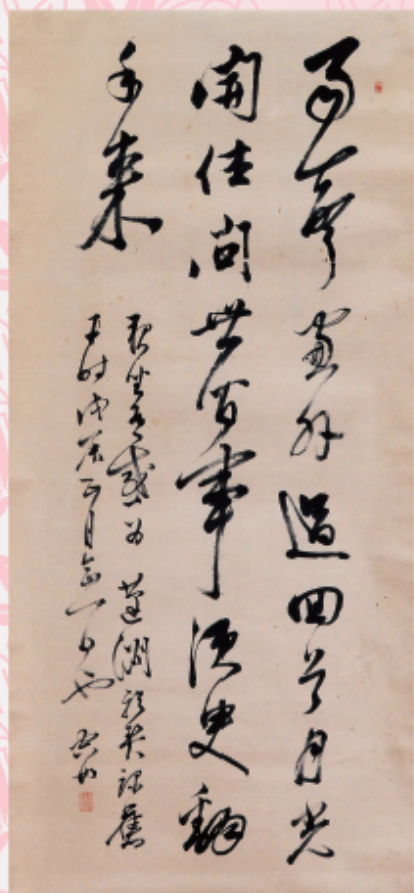
本展では、毛利高標、松下筑陰、明石秋室、中島子玉、秋月橋門などに代表される先哲がのこした書画や著作を展示します。個性的で魅力ある先哲の姿をとおして、佐伯に花ひらいた文人文化に光を当てます。



明石秋室書



中島子玉愛用の硯類



秋月橋門書



中島子玉賛 鶴岑画「蜃気楼台図」



- JR 佐伯駅からバスで約 6 分、「大手前」下車徒歩 3 分
- 東九州自動車道「佐伯 IC」から車で約 15 分、「佐伯堅田 IC」から車で約 15 分
- 駐車場は隣の佐伯文化会館第 2 駐車場（無料）をご利用ください
- ホームページ <http://saiki-rekishi.com>



### 佐伯市歴史資料館

〒876-0831 大分県佐伯市大手町 1 丁目 2 番 25 号  
TEL 0972-22-0700 FAX 0972-22-0701